



故小野キサさん 旭日単光章受章

元町議会議員で2月21日に逝去された故小野キサさんに対し、生前の功績をたたえて国から特別叙勲「旭日単光章」が贈られました。

7月17日、棚野孝夫町長と富田忠行町議会議員が夫の英一さん宅を訪問し、勲記と勲章を伝達しました。

棚野町長は「長年にわたって町の発展に多大な貢献をされたことに対して、改めて感謝申し上げます。キサさんが残してくれた実績や思いを再認識し、一層まちづくりに精進していかねばならないという思いになりました」とあいさつしました。

富田議長は「キサさんは白糠が好きで、女性団体連絡協議会や女性ボランティアクラブの会長としてもまちづくりに貢献してきました。同じ議員として光栄に思います」と功績をねぎらいました。

小野英一さんは「わざわざお越しいただき、そ

してこのような勲章をいただき、キサも喜んでいと思います」と喜びを分かち合いました。

故小野キサさんは、平成23年5月1日から町議会議員となり連続3期12年間、町の発展に尽力しました。平成27年10月からは町議会総務文教常任委員会委員長に就任し、産業の振興や教育環境の整備などに取り組んできました。



左から小野英一さん、棚野町長、富田議長

備えあれば憂いなし

緊急時の給水体制強化

山田水道機工(株) 給水タンク寄贈

山田水道機工株式会社（長内佑輔代表取締役）から給水タンクを寄贈していただきました。

同社は、昨年送水管の漏水により断水が発生したことから、大規模な給水活動の際に不足している「給水タンク」3基の寄贈を申し出ました。

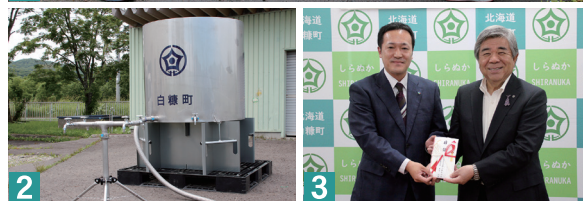
7月8日、役場で寄贈式が行われ、長内代表取締役が棚野孝夫町長へ目録を手渡しました。

棚野町長は「被災地では水の供給をどうするかということが課題となっています。町としても断水の経験をもとに、緊急時の給水体制について再構築をしてきました。そういう中で給水タンクの寄贈は大変ありがたい」とお礼を述べました。

長内代表取締役は「町民の皆さんにお世話になっていますので、少しでも恩返しができればうれ

しいです」と話していました。

寄贈された給水タンクは白糠浄水場で保管し、災害時や非常時に使用させていただきます。



①給水タンクに給水栓を取り付け、緊急時に扱えるよう試運転をする町職員。②給水タンク1基には水が1ト入ります。③寄贈式で長内代表取締役(左)から目録を受け取る棚野町長。